



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月8日

上場会社名 スーパーバッグ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3945 URL <https://www.superbag.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 樋口 肇
 問合せ先責任者(役職名) 経理部長 (氏名) 鈴木 崇之 (TEL) 04-2938-1244
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	6,668	2.4	150	△6.8	189	1.7	123	3.1
2025年3月期第1四半期	6,513	7.4	161	0.0	186	10.4	120	△9.2

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 138百万円(△34.7%) 2025年3月期第1四半期 212百万円(△1.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	83.54	—
2025年3月期第1四半期	81.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	14,503	4,712	32.4
2025年3月期	14,600	4,730	32.3

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 4,699百万円 2025年3月期 4,718百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	—	—	105.00	105.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	110.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	29,300	6.2	1,110	23.1	1,180	15.4	900	△7.8
								円 銭
								606.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	1,686,154株	2025年3月期	1,686,154株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	203,089株	2025年3月期	202,997株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	1,483,129株	2025年3月期1Q	1,481,289株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間（2025年4月1日～2025年6月30日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善、各種政策の効果を背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、物価上昇の継続、金利上昇、米国の通商政策による国内景気への影響など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く経営環境につきましては、原材料価格の高止まり、物流コストの高騰といった外部要因の影響は続いているものの、国内の雇用・所得環境の改善に伴う個人消費の回復から、来店型店舗における包装資材需要は高まっており、紙製品事業は好調に推移いたしました。また、EC市場拡大と環境意識の定着から、紙製宅配資材の販売も堅調に推移いたしました。

このような環境のもと、当社グループは2024年5月10日に第2次中期経営計画『環境と共に歩む次世代パッケージ企業～創業120年の誇りを胸に～』を公表いたしました。『成長戦略の追求と環境経営基盤の構築』を基本方針とし、「紙製品事業への注力」、「新規事業開拓」、「環境偏差値向上」、「人的資本・ガバナンス強化」、「経営基盤戦略」に注力し、企業価値の向上に取り組んでまいります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は6,668百万円（前年同期比2.4%増）、営業利益150百万円（前年同期比6.8%減）、経常利益189百万円（前年同期比1.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益123百万円（前年同期比3.1%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

なお、各セグメントのセグメント利益（営業利益）は、「セグメント情報」に記載のとおり、各セグメントに配分していない全社費用180百万円を配分する前の金額であります。

「紙製品事業」

紙製品事業につきましては、国内における個人消費の回復もあり、主力の角底袋、宅配袋、紙器の販売が好調に推移し、売上高は前年同期に比べ72百万円増加して3,578百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、紙製品事業へのリソース集中・生産体制の効率化施策を推進するも、原材料費や人件費等のコスト増加により、前年同期に比べ15百万円減少して256百万円となりました。

「化成品事業」

化成品事業につきましては、飲食店をはじめとするテイクアウト用ポリ袋のニーズを取り込んだものの、インバウンド需要が一巡したことから、売上高は前年同期に比べ10百万円減少して1,368百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、子会社の清算に伴い固定費が削減したことなどにより、前年同期に比べ12百万円増加して24百万円となりました。

「その他事業」

その他事業につきましては、S・V・S（スーパーバッグ・ベンダー・システム）を主たる事業として展開しております。売上高は前年同期に比べ92百万円増加して1,721百万円となりました。品目ごとの販売構成では、清掃用品や、百貨店やスーパー向けの事務用品・レジ用品の販売が増加しております。セグメント利益（営業利益）は、取引先の店舗数増加に伴いベンダーアイテムの取扱いが増加したことから、前年同期に比べ10百万円増加して50百万円となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ97百万円減少して14,503百万円となりました。流動資産は、棚卸資産が219百万円増加した一方、現金及び預金が127百万円減少、売掛金が125百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ53百万円減少の10,120百万円となりました。固定資産は、設備投資等により89百万円増加、投資有価証券の時価評価額が23百万円増加した一方、減価償却で64百万円減少、投資有価証券の売却で51百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ43百万円減少の4,383百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ79百万円減少して9,790百万円となりました。これは、賞与引当金が122百万円増加、電子記録債務及び設備関係電子記録債務が260百万円増加した一方、支払手形及び買掛金が101百万円減少、短期借入金及び長期借入金が310百万円減少、未払法人税等が121百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ17百万円減少して4,712百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益計上により123百万円増加、その他有価証券評価差額金が17百万円増加した一方、剰余金の配当で155百万円減少したことなどによるものであります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の32.3%から32.4%になりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月14日公表の数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,834	2,706
受取手形	89	64
売掛金	3,737	3,612
電子記録債権	756	706
商品及び製品	2,133	2,322
仕掛品	241	272
原材料及び貯蔵品	283	282
その他	115	169
貸倒引当金	△19	△18
流動資産合計	10,173	10,120
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,978	3,987
減価償却累計額	△3,354	△3,367
建物及び構築物（純額）	624	620
機械装置及び運搬具	7,152	7,118
減価償却累計額	△6,481	△6,465
機械装置及び運搬具（純額）	671	653
土地	644	644
リース資産	557	574
減価償却累計額	△418	△426
リース資産（純額）	139	148
建設仮勘定	24	41
その他	386	386
減価償却累計額	△365	△367
その他（純額）	20	19
有形固定資産合計	2,123	2,126
無形固定資産		
電話加入権	15	15
リース資産	1	1
その他	82	102
無形固定資産合計	99	118
投資その他の資産		
投資有価証券	1,483	1,390
差入保証金	106	106
退職給付に係る資産	385	384
繰延税金資産	226	253
その他	3	4
貸倒引当金	△0	△1
投資その他の資産合計	2,204	2,137
固定資産合計	4,427	4,383
資産合計	14,600	14,503

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,334	2,232
電子記録債務	2,569	2,817
短期借入金	1,147	1,070
リース債務	177	166
未払金	434	534
未払法人税等	215	93
未払消費税等	85	76
契約負債	11	0
賞与引当金	214	337
設備関係電子記録債務	10	22
設備関係未払金	23	23
その他	132	121
流動負債合計	7,356	7,497
固定負債		
長期借入金	1,726	1,492
リース債務	83	95
役員退職慰労引当金	45	39
退職給付に係る負債	657	666
固定負債合計	2,513	2,293
負債合計	9,870	9,790
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,374	1,374
資本剰余金	1,242	1,242
利益剰余金	1,984	1,952
自己株式	△373	△373
株主資本合計	4,228	4,196
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	340	358
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	178	173
退職給付に係る調整累計額	△28	△27
その他の包括利益累計額合計	489	503
非支配株主持分	11	12
純資産合計	4,730	4,712
負債純資産合計	14,600	14,503

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)
売上高	6,513	6,668
売上原価	5,229	5,360
売上総利益	1,284	1,308
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	553	568
給料及び手当	303	318
賞与引当金繰入額	59	64
退職給付費用	9	13
賃借料	34	35
旅費及び交通費	22	18
その他の経費	139	138
販売費及び一般管理費合計	1,123	1,158
営業利益	161	150
営業外収益		
受取配当金	16	23
持分法による投資利益	18	16
為替差益	—	5
受取賃貸料	7	1
その他	4	7
営業外収益合計	46	55
営業外費用		
支払利息	18	15
為替差損	1	—
その他	1	1
営業外費用合計	21	16
経常利益	186	189
特別利益		
投資有価証券売却益	—	7
特別利益合計	—	7
特別損失		
固定資産除却損	1	0
子会社清算損	—	13
特別損失合計	1	13
税金等調整前四半期純利益	185	183
法人税、住民税及び事業税	47	90
法人税等調整額	18	△30
法人税等合計	65	59
四半期純利益	119	123
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	120	123

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	119	123
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	60	17
繰延ヘッジ損益	3	0
為替換算調整勘定	32	7
退職給付に係る調整額	△4	0
持分法適用会社に対する持分相当額	1	△11
その他の包括利益合計	92	14
四半期包括利益	212	138
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	212	137
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	紙製品事業	化成品事業	その他事業	計		
売上高						
紙袋	2,923	—	—	2,923	—	2,923
紙器	370	—	—	370	—	370
その他紙製品	211	—	—	211	—	211
ポリ袋	—	1,149	—	1,149	—	1,149
その他化成品	—	229	—	229	—	229
その他商品	—	—	1,628	1,628	—	1,628
顧客との契約から生じる 収益	3,506	1,378	1,628	6,513	—	6,513
外部顧客への売上高	3,506	1,378	1,628	6,513	—	6,513
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,506	1,378	1,628	6,513	—	6,513
セグメント利益	271	11	39	323	△161	161

(注) 1. セグメント利益の調整額△161百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	紙製品事業	化成品事業	その他事業	計		
売上高						
紙袋	2,906	—	—	2,906	—	2,906
紙器	456	—	—	456	—	456
その他紙製品	215	—	—	215	—	215
ポリ袋	—	1,181	—	1,181	—	1,181
その他化成品	—	187	—	187	—	187
その他商品	—	—	1,721	1,721	—	1,721
顧客との契約から生じる 収益	3,578	1,368	1,721	6,668	—	6,668
外部顧客への売上高	3,578	1,368	1,721	6,668	—	6,668
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,578	1,368	1,721	6,668	—	6,668
セグメント利益	256	24	50	330	△180	150

(注) 1. セグメント利益の調整額△180百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	61百万円	64百万円